

【A】令和3年度の退団者は10名、今年度は、24名、20年、

17年務めてある方2名が退団されているため、令和5年1月の表彰は増える。平均年齢は、35〜36歳程度で近隣市町に比べて若干若い傾向、10年前に比べると3〜4歳上がっている。

【Q】消火栓の設置は、考えられなかったのか。

【A】検討はしたが水圧がないことや水利もないことから防火水槽の維持継続になった。

【建設課】

・狭あい道路整備等促進事業費 **272万円**

【教育委員会事務局】

・公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備事業 **392万3000円**

・適応児童教室あしたばへのWi-Fiの設置、上広、中広小学校へのタブレット端末の購入、家庭学習で使うタブレットの充電器の購入費用を計上。

・図書館運営費 **210万円**

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急事態宣言等の発出により、図書館が閉館となった場合においても、本を借りることができるよう環境整備を図るために、電子書籍導入委託料、クラウド使用料、電子書籍データ使用料を計上。



・小学校給食費
消耗品費・燃料費 **525万円**

・給食費助成 **586万8千円**

・中学校給食費
消耗品費・燃料費 **251万9000円**

・給食費助成金 **315万4000円**

・小中学校の消耗品費は、熱風消毒や次亜塩素酸ナトリウムで

の消毒に対応可能なPEN樹脂食器を採用し感染防止を図るもの。

【厚生文教委員会での質疑】

【Q】今後、給食費の値上げを考慮されているか。

【A】国の助成があり、現在の所心配はない。しかし、今後、国の助成がなくなったり、物価高騰が続いたりすると給食費の値上げも検討する事態になることも考えられる。

【Q】会議室等の使用について、子どもたちの使用は無料になっているが、親がする会議等には使用料を徴収されており、ちぐはぐ感がある。どのように考えているか。

【A】ちぐはぐ感が見えるので精査していきたい。

【産業振興課】

・農作業廃プラスチック **271万2000円**

・適正処理推進事業費
協議会が購入する計量器購入の補助金 **350万円**

・新生活様式対応
資機材購入補助金 **350万円**

新生活様式に対応したイベント等の開催に必要なベルトパーテーション等の備品購入に係る補助金

【総務産業委員会での質疑】

【Q】観光面の新生活様式とはどのようなものか。

【A】県の基準では、入場制限、入場時の検温、消毒。イベント開催については、現段階では収容人数の制限などがあり、これらに対応するための備品購入。

●国民健康保険特別会計補正予算第1号について

・保健指導実践ツール
活用支援業務委託料 **53万9000円**

特定保健指導や高齢者の保健事業等、介護予防の一体的実施、データヘルス計画の作成などに活用することができるシステムツールの更新とツールの活用及び課題分析に関する業務支援を委託する費用。職員の経験や体制に影響されることなく同じ視点で町の課題分析を行い、住民に対する保健指導の質を維持するためのもの。